



高山 知司 名誉教授

高山知司教授略歴

(学歴・職歴)

昭和 19 年 2 月 2 日	島根県益田市に生まれる
37 年 3 月	島根県立益田高等学校卒業
38 年 4 月	京都大学工学部土木工学科入学
42 年 3 月	京都大学工学部土木工学科卒業
42 年 4 月	京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程入学
44 年 3 月	京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了
44 年 4 月	運輸省港湾技術研究所水工部波浪研究室研究員
49 年 4 月	港湾技術研究所海洋水理部主任研究官
51 年 4 月	港湾技術研究所水工部高潮津波研究室長
53 年 1 月	港湾技術研究所海洋水理部波浪研究室長
平成 3 年 7 月	港湾技術研究所水工部長
7 年 4 月	京都大学防災研究所教授 (海岸災害研究部門)
8 年 5 月	京都大学防災研究所教授 (水災害研究部門海岸・海域災害分野)
17 年 4 月	京都大学防災研究所教授 (気象・水象災害研究部門沿岸災害分野)

(学会・委員等歴)

昭和 55 年 6 月	土木学会海岸工学委員会委員 (平成 7 年 3 月まで)
昭和 55 年 6 月	土木学会海洋開発委員会委員 (平成 7 年 3 月まで)
昭和 58 年 6 月	土木学会論文編集委員 (昭和 60 年 5 月まで)
昭和 63 年 6 月	土木学会論文編集委員 (平成 2 年 5 月まで)
平成 9 年 6 月	土木学会海岸工学委員会委員 (平成 12 年 5 月まで)
平成 10 年 4 月	運輸省港湾審議会委員 (平成 12 年 12 月まで)
平成 12 年 6 月	土木学会海洋開発委員会委員長 (平成 18 年 5 月まで)
平成 12 年 7 月	日本沿岸域学会企画運営委員長 (平成 14 年 6 月まで)
平成 13 年 10 月	和歌山県 紀州灘沿岸海岸保全基本計画検討委員会委員 (平成 14 年 3 月まで)
平成 14 年 1 月	三重県・和歌山県 熊野灘沿岸海岸保全基本計画策定委員会委員 (平成 15 年 1 月まで)
平成 16 年 2 月	沿岸技術研究センター 新たな津波防災検討委員会委員長 (平成 17 年 3 月まで)
平成 17 年 6 月	日本沿岸域学会理事

高山知司 研究業績

論文

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1971	島堤による波の反射および回折に関する研究	港湾技術研究所報告 第10卷第2号, pp.3-52	合田良実・伊藤正彦
1971	海中に孤立した巨大構造物に働く波力の計算	港湾技術研究所報告, 第10卷, 第4号, pp.3-52	合田良実
1971	砕波移行領域における波圧の変化に関する実験	第18回海岸工学講演会論文集, pp.209-214	合田良実・福森利夫
1972	島堤および大型楕円柱による波の散乱と波力について	土木学会論文報告集 第205号, pp.71-80	合田良実
1972	御前崎港の遮蔽実験について — 不規則波による実験例 —	港湾技研資料, No.134, 1972, 24p.	服部典節
1972	Wave forces on a vessel tied at offshore dolphins	Proc. 13th Coastal Eng. Conf, Vancouver, Canada, pp.1723-1742	Goda, Y.
1973	Discussion for wave diffraction by detached breakwater, by Michael Stiassnie and Gedeon Dagan (May, 1972)	ASCE, Vol.99, No.wv2, pp.279-291	Goda, Y.
1973	楕円柱体近似による固定船体に働く波力の理論および実験	港湾技術研究所報告, 第12卷, 第4号, pp.23-74	合田良実・笹田正
1973	Wave forces on a semi-submerged vertical cylinder of elliptical shape	Coastal Engineering in Japan, Vol.16, pp.147-164	Goda, Y.
1976	有義波高指示計の理論およびその実用化について	港湾技研資料, No.238, 12p.	合田良実・岸良安治
1976	振動外力を受けるタンク内発生波の非定常解について	港湾技術研究所報告, 第15卷, 第2号, pp.3-53	
1976	実験水路における波の伝播について	第23回海岸工学講演会論文集, pp.381-385	神山豊
1976	不規則波に対する防波堤の回折図について	第23回海岸工学講演会論文集, pp.401-405	合田良実・鈴木康正
1977	Diffraction of sea waves by rigid or cushion type breakwaters	Report of the Port and Harbour Research Institute Vol.16 No.3, pp.3-37	Kamiyama, Y.
1977	波の回折と港内静穏度について	港湾技術研究所講演会講演習, pp.37-61	合田良実
1977	不規則波の回折計算	第24回海岸工学講演会論文集, pp.112-116	神山 豊
1977	リーフ上の波の変形に関する研究	港湾技研資料, No.278, 32p.	神山 豊・菊地治
1978	Diffraction diagrams for directional random waves	Proc. 16th Coastal Eng. Conf., pp.628-650	Goda, Y. and Suzuki, Y.
1978	津波に関する最近の研究、みなとの防災	第59号, 港湾海岸防災協議会, pp.39-48	
1978	新しい波の回折計算法とスペクトルの最適分割数	港湾技研資料, No.303, 42p.	横田慎二・河内隆秀

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1978	港内波高分布の計算	第25回海岸工学講演会論文集, pp.103-107	菊地 治
1979	大型浮遊構造物による波の反射および透過に関する模型実験	第26回海岸工学講演会論文集, pp.466-470	菊地治・西田一彦
1979	一点係留ブイバースに働く波浪中の係留力に関する模型実験	第26回海岸工学講演会論文集, pp.471-475	鈴木康正・永井紀彦・蜂須賀和彦
1980	不規則波による砕波の回折	第27回海岸工学講演会論文集, pp.50-54	菊地 治・西田一彦
1980	大型矩形浮体の波浪中の動揺と係留力に関する研究(第1報)－模型実験による検討－	港湾技術研究所報告, 第19巻, 第3号, pp.71-103	永井紀彦・菊地治・諸石一幸
1980	大型矩形浮体の波浪中の動揺と係留力に関する模型実験	第27回海岸工学講演会論文集, pp.302-306	永井紀彦・菊地治・諸石一幸
1981	波の回折と港内波高分布に関する研究	港湾技研資料, No.367, 140p.	
1981	現地港内波浪観測による港内波高算定法の検討	第28回海岸工学講演会論文集, pp.113-117	西田一彦
1982	Theoretical properties of oblique waves generated by serpent-type wavemakers	Report of the Port and Harbour Research Institute Vol.21 No.2, pp.3-48	
1982	各種消波工による越波流量の減少効果	港湾技術研究所報告, 第21巻, 第2号, pp.151-205	永井紀彦・西田一彦
1982	造波機によって発生する斜め波の特性について	第29回海岸工学講演会論文集, pp.208-212	
1982	各種消波護岸における低天端化効果について	港湾技術研究所講演会講演集, pp.57-83	
1983	東京湾の津波計算	港湾技研資料, No.454, pp.3-100	永井紀彦・平石哲也
1983	1983年日本海中部地震津波の実態と二・三の考察	港湾技研資料, No.470, pp.5-299	谷本勝利・村上和男・村田繁・鶴谷広一・高橋重雄・森川雅行・吉本靖俊・中野晋・平石哲也
1982	各種消波護岸の越波流量特性	第29回海岸工学講演会論文集, pp.370-374	永井紀彦・菊地治・西田一彦・関口忠志
1983	波の変形と越波特性	みなとの防災, 第77号, 港湾海岸防災協議会, pp.27-32	
1983	波浪中における軸対称浮体の動揺計算	第30回海岸工学講演会論文集, pp.425-429	諸石一幸
1984	サーペント型造波装置の制御方式と造波特性	港湾技研資料, No.509, pp.5-30	永井紀彦・合田良実
1984	日本海中部地震津波の実態と二・三の考察	第31回海岸工学講演会論文集, pp.252-256	谷本勝利・村上和男・吉本靖俊・平石哲也
1984	斜め入射不規則波を用いた護岸の越波特性実験	第31回海岸工学講演会論文集, pp.542-546	永井紀彦・西田一彦・関口忠志

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1984	チェーンで係留された船舶の振れ回り運動の計算	第31回海岸工学講演会論文集, pp.466-470	平石哲也・永井紀彦・古川正美
1984	一点係留ブイにチェーンで係留された船舶の振れ回り運動の特性	港湾技研資料, No.508, pp.3-28	平石哲也・永井紀彦・古川正美
1984,	Theory of oblique waves generated by serpent-type wave-maker	Coastal Engineering in Japan Vol.27, pp.1-19	
1984	Motions and mooring forces of an axisymmetric floating body	Coastal Engineering in Japan, Vol.27,pp.265-277	Moroishi, K.
1985	一点係留ブイの運動と係船索張力に関する現地観測	港湾技研資料, No.542, pp.3-38	平石哲也・古川正美・佐尾邦久・立野信一郎
1985	タンカー係留時の一点係留ブイの運動と係船索張力に関する現地観測	第32回海岸工学講演会論文集, pp.677-681	平石哲也・古川正美・佐尾邦久・立野信一郎
1985	大水深海洋構造物実験場と多方向不規則波発生装置について	埋立と浚渫, pp.39-46	
1985	東海沿岸の津波	日本航海学会誌 航海 83号, pp.30-36	
1985	東京湾の津波	日本航海学会誌 航海 83号, pp.37-42	
1985	Computation of wave height distribution inside a harbour	International Conference on Numerical and Hydraulic Modelling of Port and Harbours, Birmingham, England, pp.295-302	
1985	広天端幅潜堤の波浪低減効果に関する不規則波実験	第32回海岸工学講演会論文集, pp.545-549	永井紀彦・関口忠志
1985	サーペント型造波機の制御方式と発生波の特性	第32回海岸工学講演会論文集, pp.16-20	永井紀彦・合田良実
1986	一点係留ブイに係留中の船舶の運動と係留索張力の特性	港湾技術研究所講演会講演集, pp.45-96	
1986	SALM型ブイ係留タンカーの誹避泊実験	海洋開発論文集, Vol.2, pp.169-174	平石哲也・古川正美・佐尾邦久・奥野直哉
1986	須崎湾における南海地震津波の水理模型実験	第33回海岸工学講演会論文集, pp.90-94	平石哲也
1987	船型ブイの模型実験と現地観測	海洋開発論文集, Vol.3, pp.95-100	平石哲也・高山優・甲斐源太郎・中埜岩男
1987	サーペント型造波機による発生波の特性に関する実験－大水深海洋構造物実験場内の切れ波造波装置－	港湾技術研究所報告, 第26巻, 第3号, pp.37-83	平石哲也
1986	須崎湾における津波に関する水理模型実験	港湾技研資料, No.549, pp.5-131	平石哲也
1987	複断面海岸における護岸越波流量に関する模型実験	港湾技研資料, No.592, PP.3-30	古川正美・立石義博
1987	サーペント型造波機で発生した多方向不規則波の特性	第34回海岸工学講演会論文集, pp.101-105	平石哲也
1987	運輸省港湾技術研究所の大水深海洋構造物実験水槽について	日本造船学会誌, 第691号, pp.35-39	合田良実・谷本勝利

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1987	Non-linear evolution of transient waves radiated from an oscillating paddle	IAHR seminar	Goda, Y.
1987	Fundamental characteristics of oblique regular waves and directional random waves generated by a serpent-type wave generator	Report of the Port and Harbour Research Institute, Vol.26, No.5, pp.101-136	Hiraishi, T.
1988	広天端幅潜堤による波浪変形と護岸越波流量の低減効果	港研報告, 第27巻, 第4号, pp.63-92	池田直太
1988	船型ブイに関する模型実験と現地観測	第35回海岸工学講演会論文集, pp.697-701	平石哲也・甲斐源太郎
1988	荒天時におけるSALM型ブイの運動と係留張力の特性	海洋開発論文集, Vol.4, pp.307-312	平石哲也・佐尾邦久
1988	数値計算と現地観測による港内副振動特性の検討	港湾技研資料, No.636, pp.3-70	高山知司・平石哲也
1988	海象観測用船型ブイの運動特性に関する模型実験と現地観測	港湾技術研究所報告, 第27巻, 第2号, pp.95-145	平石哲也・高山優・甲斐源太郎・中埜岩男・古賀道明
1988	多方面不規則波の斜面上における砕波特性	第35回海岸工学講演会論文集, pp.182-186	平石哲也・高山優
1988	広天端幅潜堤の越波低減効果に関する不規則波実験	第35回海岸工学講演会論文集, pp.587-591	池田直太・永井紀彦・高山優
1989	多方向不規則波の造波信号発生法に関する検討	海岸工学論文集, 第36巻, pp.153-157	平石哲也・立石義博
1989	Reproducibility of directional random waves in laboratory wave simulation	Rept. Port & Harbour Res. Inst., Vol.28, No.4, pp.3-24	Hiraishi, T.
1989	大型フェリーの荒天時避泊に関する模型実験	海洋開発論文集, Vol.5, pp.61-66	平石哲也・本城智
1989	信頼性理論による防波堤滑動の安定性に関する検討	海岸工学論文集, 第36巻, pp.673-677	
1990	多方向不規則波を用いた波浪変形実験	海岸工学論文集, 第37巻, pp.155-159	池田直太・小杉宜史
1990	波浪変形計算法の現状とその推定精度	平成2年度港湾技術研究所講演会講演集, pp.195-235	
1990	波浪と高潮を上手に制御するには	みなとの防災, 第107号, 港湾海岸防災協議会, pp.14-27	
1990	防波堤の滑動安定性に及ぼす海面上昇の影響	海岸工学論文集, 第37巻, pp.873-877	
1991	多方向不規則波を用いた波浪変形実験	港研報告, 第30巻, 第1号, pp.69-136	池田直太・小杉宜史
1991	ブイ係留チェーンに作用する衝撃張力に関する模型実験	海洋開発論文集, Vol.7, pp.195-200	平石哲也
1991	柔構造浮体による波高低減効果に関する実験	海洋開発論文集, Vol.7, pp.101-106	平石哲也
1991	新しい低天端型護岸の開発	海洋開発論文集, Vol.7, pp.119-124	池田直太・立石義博・藤井久
1991	防波堤の限界状態設計における波浪外力の荷重係数	海岸工学論文集, 第38巻, pp.636-640	池田直太・立石義博

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1991	現行設計法における防波堤の滑動安定性	海岸工学論文集, 第38巻, pp.641-645	池田直太
1991	定常風を受ける係留船舶の振れ回りによるアンカー周辺地盤の応答	海岸工学論文集, 第38巻, pp.736-740	高谷富也・前野賀彦・平石哲也
1991	防波堤の信頼設計法について	JCOSSAR '91論文集, pp.245-252	池田直太
1991	外洋推算波浪による沿岸波浪の予測	海洋構造物の沖合い展開のための開発研究特別講演会論文集, 運輸省運輸政策局, pp.142-152	
1991	砕波および反射を考慮した波浪変形計算	港研報告, 第30巻, 第1号, pp.21-67	池田直太・平石哲也
1991	海の波の特性とその変形(その1)	作業船, No.198, (社)日本作業船協会, pp.26-33	
1991	信頼性理論による防波堤の滑動安定性に関する理論的検討	港研報告, 第30巻, 第4号, pp.35-64	藤井 久
1991	Effect of breakwater on tranquility inside a harbor	Seminar on Ferry Terminal Development, Directorate General of Land Transport, Ministry of Communications, Indonesia, pp.21-30	
1992	護岸越波流量の時間変動に関する模型実験	海洋開発論文集, Vol.8, pp.337-342	鈴木康正・池田直太・藤井 久
1992	長波近似式を用いたマリーナ波高分布	海洋開発論文集, Vol.8, pp.35-40	平石哲也・田川昌弘
1992	定常係留力を受けるアンカー周辺地盤の周波数応答特性について	海洋開発論文集, Vol.8, pp.451-456	高谷富也・前野賀彦・平石哲也
1992	火山活動・地滑りによる津波の発生とその影響一過去の事例と数値シミュレーション例一	みなとの防災, 第113号, 港湾海岸防災協議会, pp.47-53	後藤智明
1992	多方向不規則波の造波水槽と実験例	水工学シリーズ92-B-1, 土木学会水理委員会, 28p.	
1992	我国の沿岸波浪観測網と波浪観測に関する最近のトピック	第11回海洋工学シンポジウム, 日本造船学会, pp.327-334	永井紀彦・菅原一晃・橋本典明・浅井 正
1992	Numerical simulation of the shoaling of irregular waves using a new Boussinesq model	Rept. Port & Harbour Res. Inst., Vol.31, No.2, pp.3-19	Nwogu, O. and Ikeda, N.
1992	船舶の振れ回りによる緊張係留アンカー周辺地盤の応答	海岸工学論文集, 第39巻, pp.846-850	高谷富也・前野賀彦・平石哲也
1992	海の波の特性とその変形(その2)	作業船, No.199, (社)日本作業船協会, pp.26-33	
1992	水中ドップラー式波向計(海底設置式波浪計)の開発について	海岸工学論文集, 第39巻, pp.176-180	橋本典明・永井紀彦・高橋智晴・佐々木 弘
1992	Estimation of sliding failure probability of present breakwaters for probabilistic design	Rept. Port & Harbour Res. Inst., Vol.31, No.5, pp.3-32	Ikeda, N.
1992	Hydraulic Characteristics of flexible floating body for marina	Proc. Techno-Ocean '92 International Symposium, pp.603-608	Hiraishi, T.

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1993	海底地盤特性を考慮した係留アンカーの応答特性に関する一考察	海洋開発論文集, Vol.9, pp.117-122	高谷富也・前野賀彦・平石哲也
1993	2点係留された船舶の係留アンカー周辺地盤の応答	海洋開発論文集, Vol.9, pp.123-128	前野賀彦・高谷富也・平石哲也
1993	Dissipation of wave height and force by flexible floating body	Proc. Third Int. Offshore and Polar Eng. Conf., pp.102-105	Hiraishi, T.
1993	Experimental and numerical study on tanker mooring tension and motion in a multi-buoy berth	Proc. Third Int. Offshore and Polar Eng. Conf., pp.414-419	Hiraishi, T. and Sekita, K.
1993	浮体係留へのサンクションアンカーの適用について	海岸工学論文集, 第40巻, pp.906-910	前野賀彦・高谷富也・平石哲也
1994	透過型防波堤を有する港湾での波浪変形計算と水理模型実験	海洋開発論文集, Vol.10, pp.55-60	鈴木康正・平石哲也・森川高德
1994	サククションアンカー周辺地盤の応答特性	海洋開発論文集, Vol.10, pp.207-212	高谷富也・前野賀彦・平石哲也
1994	Estimation of encounter probability of sliding for probabilistic design of breakwater	Proc. International Workshop on Wave Barriers in Deepwaters, Port and harbour Res. Inst., pp.438-455	Ikeda, N.
1995	大阪湾における海岸災害	大阪湾シンポジウム報告書, pp.41-44	
1995	摩擦型アンカー周辺地盤の応答特性	海洋開発論文集, Vol.11, pp.211-216	高谷富也・前野賀彦・平石哲也
1995	消波ブロックの安定性評価式に関する研究	海岸工学論文集, 第42巻, pp.886-890	半沢 稔・佐藤弘和・高橋重雄・谷本勝利
1995	消波ブロック被覆堤のブロックの安定性に関する現状調査	海岸工学論文集, 第42巻, pp.901-905	五明美智男・塚和彦・寺内 潔・高橋重雄
1995	水中超音波のドップラー効果を応用した海象計の開発	海岸工学論文集, 第42巻, pp.1081-1085	橋本典明・永井紀彦・高橋智晴・三井正雄・磯部憲雄・鈴木敏夫
1995	Development of a submerged Doppler-type directional wave meter	Proc. 24th International Conference on Coastal Engineering, JSCE, pp.624-634	Noriaki Hashimoto・Toshihiko Nagai・Tomoharu Takahashi・Hiroshi Sasaki・Yoshiki Ito
1996	造波方式の相違による斜め波の特性変化に関する数値計算	海岸工学論文集, 第43巻, pp.21-25	西山貴大
1996	多点ブイ係留時の大型タンカーの動揺と係留力に関する現地観測	海岸工学論文集, 第43巻, pp.921-925	吉岡 洋・山本淳史・岩井 卓・鳥井正志・関田欣治
1996	ニューラルネットワークによる捨石防波堤の安定性に及ぼす支配要因の影響度評価	海岸工学論文集, 第43巻, pp.801-805	間瀬 肇
1996	既設の防波堤堤体の被災遭遇確率および期待滑動量	海岸工学論文集, 第43巻, pp.836-840	河合弘泰・藤咲秀可・鈴木康正

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1996	Field investigations on wave-dissipating concrete blocks covering vertical wall breakwater	Proc. 25th International Conference on Coastal Engineering, ASCE, Orland, Florida, pp.1652-1664	Michihiko Gomyoh, Kazuhiko Sakai, Kojiro Suzuki and Shigeo Takahashi
1996	New stability formula for wave-dissipating concrete blocks covering horizontally composite breakwaters	Proc. 25th International Conference on Coastal Engineering, ASCE, Orland, Florida, pp.1665-1678	Minoru Hanzawa, Hirokazu Sato, Shigeo Takahashi, Kenichiro Shimosako and Katsutoshi
1997	親水化に伴う防波堤の耐波安定性に関する実験的研究	京都大学防災研究所年報, 第40号, B-2, pp.461-472	間瀬 肇・藤木繁男・國富將嗣・大谷 寛
1997	多点ブイ係留時の大型タンカーの動揺と係留力の現地観測	京都大学防災研究所年報, 第40号, B-2, pp.473-484	吉岡 洋・西田善道・山本淳史・岩井 卓・原 正典・鳥井正志・関田近治
1997	潮位変化を考慮した防波堤堤体の被災遭遇確率	港湾技術研究所報告, 第36巻, 第4号, pp.3-41	河合弘泰・鈴木康正・平石哲也
1997	多点ブイ係留時の大型タンカーの動揺と係留力の周波数特性	海岸工学論文集, 第44巻, pp.861-865	吉岡 洋・山本淳史・西田善道・鳥井正志
1997	多点ブイ係留された大型タンカーの現地観測に基づく数値モデルの検証	海岸工学論文集, 第44巻, pp.866-870	鳥井正志・吉岡洋・関田近治・西田善道・山本淳史・原 正典
1997	親水性防波堤の耐波安定性に関する実験的研究	海岸工学論文集, 第44巻, pp.936-940	間瀬 肇・國富將嗣・大谷 寛・久米秀俊
1997	Random nature of real sea waves and their generation in a laboratory	Seminar on New Developments in Coastal Engineering, Ankara, Turkey, pp.1-20	
1997	Stability assessment of rubble mound breakwater and armor layer	Proc. of 7th International Offshore and Polar Engineering Conference, Honolulu, USA, pp.782-785	Hajime Mase
1997	Characteristics of tsunami disaster and countermeasures against tsunami in Japan	Proc. 4th Japan-Chinese (Taipei) Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation, Kyoto, Japan, pp.183-190	
1997	Transformation of double peak spectral waves	Proc. 3rd Int. Symp. On Ocean Wave Measurement and Analysis, ASCE, pp.232-242	H. Mase, and T. Kitano
1998	護岸被災事例の統計的解析	海洋開発論文集, Vol.14, pp.179-184	間瀬 肇・山田雅彦
1998	閉鎖性領域内の海水交換特性	海洋開発論文集, Vol.14, pp.525-530	吉岡 洋・大栗剛
1998	大型海浜断面変形実験における波浪および底面近傍流速の算定に関する研究	土木学会論文集, No.593/II-43, pp145-154	間瀬 肇・北野利一
1998	Application of hybrid random wave transformation model to large wave flume experiments	Proc. 3rd Int. Conf. Hydroscience and Eng., IAHR, Cottbus, CD-ROM	H. Mase, and T. Kitano

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1998	孤立波の遡上と海岸堤防への波力に関するダイレクト・シミュレーション	海岸工学論文集, 第45巻, pp.176-180	M. A. Hamzah・間瀬 肇
1998	夏季田辺湾における内部急潮による海水交換	海岸工学論文集, 第45巻, pp.456-460	吉岡 洋・芹沢重厚・田中祐志
1998	超音波による海面境界層の観測 (風波碎波による気泡の取り込み)	海岸工学論文集, 第45巻, pp.71-75	吉岡 洋・芹沢重厚
1998	変形を許容した混成防波堤の新設計法の提案 - 期待滑動量を用いた信頼性設計 -	海岸工学論文集, 第45巻, pp.801-805	下迫健一郎・高橋重雄・谷本勝利
1998	大鉛直地震動に伴うタンク内の液面共振現象の解析	海岸工学論文集, 第45巻, pp.856-860	西山貴大
1998	期待被災度を考慮した消波ブロックの安定重量	港湾技術研究所報告, 第37巻, 第1号, pp.3-32	高橋重雄・半沢稔・佐藤弘和・五明美智男・下迫健一郎・寺内 潔・谷本勝利
1999	不規則波のマッハ反射に関する研究	海岸工学論文集, 第46巻, pp.26-30	間瀬 肇・目見田哲・由比政年
1999	位相平均波浪変形解析モデルへの回折効果のモデリングと適用性に関する研究	海岸工学論文集, 第46巻, pp.66-70	間瀬 肇・北野利一・森安里夫
1999	台風9807号通過地点で観測した異常波浪特性と既往推算法に基づくその再現性に関する研究	海岸工学論文集, 第46巻, pp.281-285	北野正夫・角谷孝義・殿最浩司・佐藤広章
1999	混成防波堤の滑動信頼性に及ぼす波浪の波向変科特性の影響	海岸工学論文集, 第46巻, pp.926-930	池末俊一・下迫健一郎
1999	ADCPによる沿岸水質の長期モニタリング	海岸工学論文集, 第46巻, pp.1301-1305	吉岡 洋・田邊義隆・加藤久晶
1999	The optimal design of TMD for offshore structures	China Ocean Engineering, Vol.13, No.2, pp.133-144	LI, Huajun, and Sau-Lon James HU
1999	護岸の洗掘被災特性	海洋開発論文集, Vol.15, pp.37-49	間瀬 肇・安田誠宏・井上雅夫
1999	観測データによる大阪湾における高潮と高波の同じ生起特性	海洋開発論文集, Vol.15, pp.333-338	國富将嗣・間瀬 肇・吉岡 洋
1999	Statistics of sea walls and banks damaged by waves in Japan	International Workshop on Natural Disaster by Storm Waves and Their Reproduction in Experimental Basin (Wave Generation '99), Kyoto Japan, pp.1-8	Hajime Mase, Masahiko Yamada and Tomohiro Yasuda
2000	御前崎沖波浪観測における多峯型方向スペクトル波の出現頻度特性	海洋開発論文集, Vol.16, pp.93-98	高橋英紀・永井紀彦
2000	田辺湾の長期波浪特性に関する研究	海洋開発論文集, Vol.16, pp.381-386	芹沢重厚・吉岡 洋・松本昌章
2000	大規模はどう地盤水路の建設とその利用	海洋開発論文集, Vol.16, pp.421-426	高橋重雄・山崎浩之・下迫健一郎・姜 闡求・善 功 企
2000	新しい設計法の確立に向けて - 防波堤の信頼性設計 -	2000年度 (第36回) 水工学に関する夏期研修講義集, 土木学会, Bコース, pp.B-8-1-17	

発表年	論文名	発表誌名	共著者
2000	波浪に係わる水理実験の変遷	京都大学防災研究所年報, 第43号, B-2, pp.345-355	安田誠宏
2000	御前崎沖における多峯型方向スペクトル波の出現特性	海岸工学論文集, 第47巻, pp.76-80	高橋英紀・永井紀彦
2000	海岸堤防に作用する津波力の実験と数値シミュレーション	海岸工学論文集, 第47巻, pp.371-375	M. A. Hamzah・間瀬 肇・藤木繁男
2000	一様勾配海底上の円柱橋脚への不規則波の打上げ高に関する実験的研究	土木学会論文集, No.663, II- 53, pp.79-88	間瀬 肇・幸正一伯・永橋俊二・井上雅夫
2000	1999年の台風18号による災害と今後の高潮・高波対策について ー高潮対策施設の性能照査と 検討	土木学会誌, Vol.85, Oct., pp.67-70	高橋重雄・河合弘泰
2000	Solitary Wave Pressure on a Barrier	Proc. 10th Int. Offshore and Polar Engineering Conf. pp.519-523	Hamzah, M.A. and Mase, H.
2000	Bore Runup and Pressure on Coastal Structure	Proc. 4th Int. Conf. on Hydrodynamics, pp.683-686	Hamzah, M.A. and Mase, H.
2000	Simulation and Experiment of hydrodynamic Pressure on a tsunami barrier	The 27th International Conference on Coastal Engineering, ASCE, Sydney, pp.1501-1507	M. A. Hamzah, and Hajime Mase
2000	Statistical characteristics of sea walls damaged by storm waves	The 27th International Conference on Coastal Engineering, ASCE, Sydney, pp.2229-2239	Tomohiro Yasuda and Hajime Mase
2000	Effect of directional occurrence distribution of extreme waves on composite breakwater reliability in sliding failure	The 27th International Conference on Coastal Engineering, ASCE, Sydney, pp.1738-1750	Shun-Ichi Ikesue and Ken-Ichiro Shimosako
2000	ADCP application for long term monitoring of coastal water quality	The 26th International Conference on Coastal Engineering, ASCE, Sydney, pp.3884-3891	Hiroshi Yoshioka, Yoshitake Tanabe and Nobuaki Shiraishi
2001	Optimal active control of wave-induced vibration for offshore platforms	China Ocean Engineering, Vol.15, No.1, pp.1-14	Hua-Jun Li, and Sau-Lon J. Hu
2001	Suppression of wave-excited vibration of offshore platform by use of tuned liquid dampers	China Ocean Engineering, Vol.15, No.2, pp.165-176	Sheng Dong and Hua-Jun Li
2001	Characteristics of tuned liquid damper for suppressing wave-induced vibration	Proc. 11th Int. Offshore and Polar Eng. Conf., Norway, pp.79-83	Sheng Dong and Hua-Jun Li
2001	Experimental investigation of TLD for mitigating wave-induced structural vibration	Proc. 11th Int. Offshore and Polar Eng. Conf., Norway, pp.84-89	Sheng Dong and Hua-Jun Li
2001	台風9918号による広島湾における高潮とそれによる氾濫の再現計算	海洋開発論文集, Vol.17, pp.13-18	國富將嗣・川池健司・井上和也
2001	波浪・潮流による大阪湾底泥の巻き上がり特性	海洋開発論文集, Vol.17, pp.123-128	吉岡 洋・田邊義隆・大和 剛
2001	透過型防波堤を考慮した港湾の海水交換特性	海洋開発論文集, Vol.17, pp.117-122	吉岡 洋・大栗剛・村山英俊

発表年	論文名	発表誌名	共著者
2001	液体ダンパー (TLD) による海洋構造物の波浪振動制御に関する研究	海洋開発論文集, Vol.17, pp.339-344	董 勝・李 華軍
2001	沿岸水質のモニタリングに対するADCPデータの活用	日本沿岸域学会研究討論会2001講演概要集, 第14巻, pp.12-27	吉岡 洋・田邊義隆・白石修章
2001	衝撃張力の低減における弾性チェーンの効果に関する数値計算	第16回海洋工学シンポジウム, pp.343-350	徳淵克正
2001	SWANを用いた日本沿岸波浪推算システムの構築と適用性の検討	海岸工学論文集, 第48巻, pp.236-240	間瀬 肇・平尾博樹・國富將嗣
2001	高次精度差分による位相平均不規則波浪変形計算モデルに関する研究	土木学会論文集, No.684/II-56, pp.57-68	間瀬 肇・沖 和哉・酒井哲郎
2002	多峰型方向スペクトル波が港内静穏度に及ぼす影響	海岸工学論文集, 第49巻, pp.691-695	高橋英紀・永井紀彦
2002	うねりの発生特性と海域利用時の防災を目的としたうねりの簡易予測手法について	海岸工学論文集, 第49巻, pp.1431-1435	北野正夫・有光剛
2002	高潮災害における副振動の影響	海洋開発論文集, Vol.18, pp.125-130	吉岡 洋・芹沢重厚
2002	防波堤の被災特性に関する統計解析	海洋開発論文集, Vol.18, pp.263-268	東良宏次郎
2002	一方向非定常波浪の造波方法の開発	海洋開発論文集, Vol.18, pp.383-388	帯包浩司・間瀬肇
2002	高潮推算法の現状と今後の課題	2002年度 (38回) 水工学に関する夏期研修会講義集, Bコース, pp.B-6-1-B-6-18	
2002	Experimental study on the effectiveness of LTDs under wave loading	Journal of Ocean University of Qingdao, Vol.1, No.1, pp.80-86	DONG Sheng, and LI Huajun, LU Ming
2002	Occurrence probability of wave grouping for different shapes of wave energy spectra	Proc. of 12th ISOPE, pp.37-42	Ozbahceci, B. O., and Mase, H.
2002	Improved least square method for selecting design wave height	Proc. of 12th ISOPE, pp.60-65	Dong, S.
2002	Economical design of elastic chain for mooring through the numerical simulation	Proc. of 12th ISOPE, pp.235-242	Tokubuchi, K.
2002	高波浪時の海底砂質地盤のダイナミクス	変動水圧と地中地盤に関するシンポジウム講演論文集, 京都大学防災研究所, pp.37-42	佐々真志・水谷雅裕
2003	多峰型方向スペクトルの発生特性とそのときの気象配置	土木学会論文集, No.726/II-62, pp.73-85	高橋英紀・北野正夫・永井紀彦
2003	御坊沖における方向スペクトルの特性と港内静穏度に与える影響	土木学会論文集, No.733/II-63, pp.119-130	北野正夫・殿最浩司・真期俊行・佐藤広章
2003	被災事例に基づく衝撃波力に対するケーソン部材の設計上の留意点	海洋開発論文集, Vol.19, pp.523-528	津田宗男・高橋重雄
2003	風による副振動の励起	海洋開発論文集, Vol.19, pp.893-898	吉岡 洋・村山英俊・芹澤重厚
2003	渤海湾内の波浪に関する簡易推算法の精度	海洋開発論文集, Vol.19, pp.899-904	木村雄一郎

発表年	論文名	発表誌名	共著者
2003	超音波反射強度から求めた砕波に伴う気泡連行特性	海岸工学論文集, 第50巻, PP.116-120	吉岡 洋・松本昌幸・芹沢重厚
2003	高潮・高波の簡易予測システムの構築とその運用	海岸工学論文集, 第50巻, PP.201-205	中平順一・吉田武司・間瀬 肇
2003	ツイン型浮防波堤の波浪透過特性に関する実験と計算	海岸工学論文集, 第50巻, PP.666-670	池末俊一・田村一美・木原一禎・松浦正巳・太田真・杉 泰広
2003	3次元傾斜型透過堤の海水交換性能に関する実験と計算	海岸工学論文集, 第50巻, PP.671-675	池末俊一・熊本直樹・木原一禎・杉泰広・池上慎司
2003	越波流量の推定誤差を考慮した護岸の機能設計法について	海岸工学論文集, 第50巻, PP.771-775	殿最浩司・井上雅夫・田中克彦
2003	実海域における海底砂質地盤の残留間隙水圧の発生と消散過程	海岸工学論文集, 第50巻, PP.846-850	佐々真志・水谷雅裕・辻尾大樹
2003	Computational Improvement for Expected Sliding Distance of a Caisson-Type Breakwater by Introduction of a Doubly-Truncated Normal Distribution	Coastal Engineering Journal, Vol.45, No.3, pp. 387-419	Kim,T-M.
2003	Improved Evaluation of the Expected Sliding Distance of a Caisson and Practical Parameters of Uncertain Factors	Second International Conference on Asian and Pacific Coasts, Makuhari, Japan, Paper No. APAC082 (loaded in CD)	Kim,T-M.
2003	Improved Evaluation of Sliding Stability of a Caisson by Employment of a Doubly-Truncated Normal Distribution	Annuals of Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University, No.46B. pp. 287-301	Kim,T-M.
2003	Effective Computation of Expected Sliding Distance using the Doubly -Truncated Normal Distribution and Laboratory Experiments on Sliding Distance and Tilting of Caisson	Annual Conference of KSCE, pp. 5059-5063	Kim,T-M
2003	Reliability of Numerical Simulation for Storm Surge and Optimal Design Conditions for Storm Surge Barriers, Coastal Hazards 2003	International Workshop on Natural Hazards in Coastal Areas, Yokosuka, Japan, pp.17-26	
2004	ケーソンのフーチングに作用する抑圧力および揚圧力の検討	海洋開発論文集, 第20巻, pp.73-78	江崎慶治・金 泰民・荒居祐基
2004	Effect of Caisson Tilting on Sliding Distance of a Caisson	海洋開発論文集, 第20巻, pp.89-94	Kim, T-M.
2004	副振動に及ぼす波向きの影響	海洋開発論文集, 第20巻, pp.797-802	吉岡 洋・古倉嵩志・芹沢重厚
2004	波・流れ共存場における砕波および回折効果を考慮した位相平均波浪変形予測モデルの構築	海岸工学論文集, 第51巻, pp.6-10	間瀬 肇・由比政年・雨森洋司
2004	個別要素法を用いた混成堤野挙動計算	海岸工学論文集, 第51巻, pp.756-760	東良宏二郎・金泰民
2004	防波堤マウンド下における残留間隙水圧の応答に関する現地観測	海岸工学論文集, 第51巻, pp.821-825	佐々真志・水谷雅裕・辻尾大樹・谷口昇太郎

発表年	論文名	発表誌名	共著者
2004	台風0314号による釜山沿岸の高潮・高波災害	海岸工学論文集, 第51巻, pp.1371-1375	雨森洋司・金 泰民・間瀬 肇・姜 閔求・河合弘泰
2004	台風0314号 (Maemi) による韓国の高潮・高波災害の特徴	京都大学防災研究所年報, 第47号A, pp.99-111	雨森洋司・金 泰民・間瀬 肇・姜 閔求・河合弘泰
2004	Optimal Design Conditions for Storm Surge Barriers	京都大学防災研究所年報, 第47号C, pp.39-44	H. Mase
2004	Wave grouping and spectral shape effects on the stability of rubble mound breakwater	Coastal Structures 2003, ASCE, pp.113-125	Ozbahceci, B. O., and H. Mase
2004	Performance of composite breakwaters from the viewpoint of expected sliding distance of caisson	Coastal Structures 2003, ASCE, pp.283-294	Hanzawa, M., N. Yamagata, T. Nishihara, S. Takahashi and R. Tomiyasu
2004	A proposal for effective consideration of uncertain factors for reliability-based design of caisson-type breakwaters	Coastal Structures 2003, ASCE, pp.305-316	Kim T-M.
2004	Observation and computation of resonant long period oscillation excited by strong wind	Proc. 29th Int. Conf. on Coastal Engineering, pp.1290-1298	Yoshioka, H., and Serizawa, S.
2004	Performance design concept for storm surge defenses	Proc. 29th Int. Conf. on Coastal Engineering, pp.3074-3086	Takahashi, S., Kawai, H., and Tomita, T.
2004	Effect of extreme waves in an irregular wave train on the stability of rubble mound breakwaters	Proc. 29th Int. Conf. on Coastal Engineering, pp.3727-3739	Ozbahceci, B. O., Mase, H. and Ergin A.
2004	Effect of long footing on sliding stability of a hybrid caisson	Proc. 29th Int. Conf. on Coastal Engineering, pp.3775-3786	Esaki, K. and Kim, T-M.
2004	Performance of seawall against wave overtopping and damage	Proc. 29th Int. Conf. on Coastal Engineering, pp.4314-4325	Hanzawa, M., Yamagata, N., Nishihara, T., Umezaki, Y., Tanaka, I., Takahashi, S. and Tomiyasu, R.
2005	上部斜面スリット防波堤に作用する波圧特性の検討	海洋開発論文集, Vol.21, pp.581-586	江崎慶治・荒居祐基
2005	シナリオに基づくリアルタイム高潮災害予測の枠組み	海洋開発論文集, Vol.21, pp.827-832	高橋重雄・河合弘泰・富田孝史
2005	弾性チェーンによる衝撃張力低減効果を考慮した係留索の経済設計法に関する検討	海洋開発論文集, Vol.21, pp.1107-1112	徳淵克正
2005	風の息が励起する副振動	海岸工学論文集, 第52巻, pp.186-190	吉岡 洋・大森咲枝・芹澤重厚
2005	大阪湾における高潮と高波の同時生起確率特性	海岸工学論文集, 第52巻, pp.216-220	国富將嗣
2005	消波工被覆堤における地盤内間隙水圧の波浪応答に関する現地観測	海岸工学論文集, 第52巻, pp.846-850	安田誠宏・辻尾大樹・谷口昇太郎・佐々真志・水谷雅裕

発表年	論文名	発表誌名	共著者
2005	波浪による構造物の運動を考慮した地盤内間隙水圧の波浪応答に関する数値計算	海岸工学論文集, 第52巻, pp.851-85	辻尾大樹・安田誠宏・谷口昇太郎・高橋重雄・水谷雅裕
2005	高波浪による消波ブロック群高密度化のメカニズム	海岸工学論文集, 第52巻, pp.781-785	後藤仁志・原田英治・水谷雅裕・不動雅之・岩本晃幸
2005	台風0423号による和歌山県すさみ町における防波堤の滑動被災解析	海岸工学論文集, 第52巻, pp.791-795	金 泰民・安田誠宏・間瀬 肇
2005	大阪湾内におけるリアルタイム津波予測手法の検討	海洋開発論文集, 第21巻, pp.145-150	安田誠宏・川村健太・間瀬 肇
2005	平成16年台風23号による室戸市およびすさみ町の高波災害	防災研究所年報, 第48号A, pp.141-151	間瀬 肇・安田誠宏・金 泰民・平石哲也・平山克也
2005	消波工被覆堤下の地盤内間隙水圧の波浪応答に関する現地観測と数値計算	防災研究所年報, 第48号B, pp.595-614	安田誠宏・辻尾大樹・谷口昇太郎・佐々真志・高橋重雄・水谷雅裕
2005	Selection Procedure for optimal size of mooring chain by introduction of elastic chain	Proc. 15th Int. Offshore and Polar Eng. Conf.	Tokubuchi, K.
2005	Simulation of caisson breakwater behaviors by distinct element method	Proc. Int. Conf. on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-related Disasters, Organized by DPRI, Kyoto Univ., pp.773-778	Higashira, K. and Kim, T-M.
2005	A basic concept for scenario-based real time prediction of storm surge disasters	Proc. Int. Conf. on Monitoring, Prediction and Mitigation of Water-related Disasters, Organized by DPRI, Kyoto Univ., pp.275-280	Takahashi, S., Kawai, H., and Tomita, T.
2005	Dependency of tsunami behaviors and forces on topography of cross-shore section	Proc. 7th Kyoto Univ. Int. Symposium, Bangkok, Thailand pp.3-14	
2005	Proposal of real time prediction of storm surge based on prepared scenarios	Proc. 3rd Asian Pacific Coasts 2005, Jeju, Korea, pp.307-310	Takahashi, S., Kawai, H. and Tomita, T.
2005	Wave prediction model in wave-current coexisting field	Proc. Canadian Coastal Conf. 2005, CD-ROM	Mase, H., and Amamori, H.
2006	護岸の被災特性と新たな防災護岸	地盤と建設, Vol.23, No.1, 2005, pp.31-39	
2006	フーチングを有するケーソン式防波堤に作用する波圧の算定式の検証	海洋開発論文集, Vol.22, pp.319-324	江崎慶治・安田誠宏
2006	津波の変形および波力特性に及ぼす海岸断面地形の効果に関する実験的研究	海洋開発論文集, Vol.22, pp.529-534	安田誠宏・山本博紀
2006	津波による係留船舶の動揺特性および係留施設への衝突力に関する模型実験	海洋開発論文集, Vol.22, pp.535-540	津田宗男・大木泰憲・東野洋司・林秀和
2006	高波浪時における海底地盤内の残留間隙水圧の数値解析	京都大学防災研究所年報, 第49号B, pp.497-506	谷口昇太郎・安田誠宏・佐々真志・野田 巖

発表年	論文名	発表誌名	共著者
2006	津波の波力特性に及ぼす海岸断面地形の影響	京都大学防災研究所年報, 第49号B, pp.507-514	安田誠宏・山本博紀・中平順一・桜井秀忠
2006	津波作用時における係留船舶の動揺特性	京都大学防災研究所年報, 第49号B, pp.515-552	東野洋司・林 秀和・津田宗男・大木泰憲
2006	Effect of large tidal variation on storm surge	京都大学防災研究所年報, 第49号B, pp.525-532	Soo Youl KIM, and Tomohiro YASUDA
2006	Research Works for the Risk Assessment Technology of Flood in Urban Area and Its Practical Application	京都大学防災研究所年報, 第49号C, pp.39-54	Kaoru TAKARA, Keich TODA, Masaharu FUJITA, Hajime MASE, Yasuto TACHIKAWA, Nozomu YONEYAMA, Daizo TSUTSUMI and Tomohiro YASUDA
2006	観測データを用いたグリーン関数重ね合わせ法によるリアルタイム津波波源域推定法	海岸工学論文集, 第53巻, pp.311-315	安田誠宏・川村健太
2006	ソリトン分裂津波の変形と波力特性に関する実験的研究	海岸工学論文集, 第53巻, pp.256-260	安田誠宏・山本博紀
2006	ハリケーン・カトリーナの高潮災害の特徴とワーストケースシナリオ	海岸工学論文集, 第53巻, pp.411-415	高橋重雄・河合弘泰・平石哲也・小田勝也
2006	底泥の輸送・凝集・圧密モデルのマハカムエスチャーリーへの適用	海岸工学論文集, 第53巻, pp.476-480	Fitri Riandini・山下隆男
2006	津波による大型係留船舶の動揺特性と係留施設への影響	海岸工学論文集, 第53巻, pp.816-820	津田宗男・青野利夫・栗原明夫・中屋行雄・大木泰憲
2006	ケーソンを単一要素とした個別要素法による混成堤の挙動計算	海岸工学論文集, 第53巻, pp.841-845	高橋通夫
2006	ライフサイクルコストを考慮した護岸被覆材の最適設計	海岸工学論文集, 第53巻, pp.856-855	辻尾大樹・安田誠宏
2006	Coastal Disasters in Japan and Countermeasures for Their Reduction	The 6th Japan-Taiwan Joint Seminar on Natural Hazard Mitigation	

総 説

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1980	ナイジェリア海岸の海象および地形特性	みなとの防災, 第68号, 港湾海岸防災協議会, pp.54~64	高橋重雄・河合弘泰
1987	メキシコ滞在記とメキシコ港湾水理センター	Coastal Development, No.7, (財)沿岸開発技術研究センター, pp.24~30	
1992	ウォーターフロント開発における水工学的課題	平成4年度一日港研講演集, 港湾技術研究所, pp.21~33	
1993	安全性と豊かさの調和を目指す水工技術	平成5年度一日港研講演集, 港湾技術研究所, pp.13~26	
1998	港湾と防災 — 港湾のもう一つの役割 —	都市問題研究, 第50巻, 第7号, pp.67-78	
2000	1999年の台風18号による災害と今後の高潮・高波対策について — 高潮対策施設の性能照査と性能設計 —	土木学会誌, Vol.85, Oct., pp.67-70	
2000	高潮って恐ろしい?	予報時報, 201, pp.8-13	
2001	異常潮位に対する海岸地域の防災	Consultant, Vol.211, pp.20-23	

著 書 (いずれも分担執筆)

発表年	論文名	発表誌名	共著者
1980	波浪と波力	松並仁茂著: 港湾構造物の設計, 全日本建設技術協会	
1990	Laboratory Wave Generation Publication	The Sea edited by B. Le Mehaute and D. M. Hanes, Ocean Engineering Science, Vol.9, Part B, Wiley-Interscience, John Wiley & Sons, Inc, pp.1007~1032	
1999	Development of new caisson type breakwaters in Japan and a probabilistic design approach for composite breakwaters	Wave Forces on Inclined and Vertical Wall Structures, ASCE, pp.156-180	
1998	波力、構造物による波の変形	日本流体力学会編: 流体力学ハンドブック、丸善	
1999	海岸災害防止技術	榎木 亨監修: 環境圏の新しい海岸工学、フジテクノシステム	
2001	異状海象、海象災害	京都大学防災研究所編: 防災学ハンドブック、朝倉書店	